

“住み良さ実感!! にぎわいと安心のまち 長岡京市”

進藤ひろゆき

活動報告

- 内容
- 1面-
 - ・令和5年度決算報告
 - ・市民と議会の意見交換会
 - ・秋の全国交通安全運動 スタート式
 - 2面-
 - ・第3回議会定例会報告
 - ・主な活動記録

令和 6年10月 第94号

発行 進藤裕之後援会
TEL (075) 951-9037

部内資料

令和5年度決算額

【一般会計】

歳入 380.7 億円 (94.1%)

歳出 364.4 億円 (94.9%)

【特別会計】 13 会計の合計額

歳入 171.6 億円 (97.6%)

歳出 162.2 億円 (98.4%)

【水道事業会計】 (税込み)

収益的収入および支出

収入 21.6 億円 (95.1%)

支出 21.2 億円 (101.0%)

【下水道事業会計】 (税込み)

収益的収入および支出

収入 33.5 億円 (100.8%)

支出 28.8 億円 (99.8%)

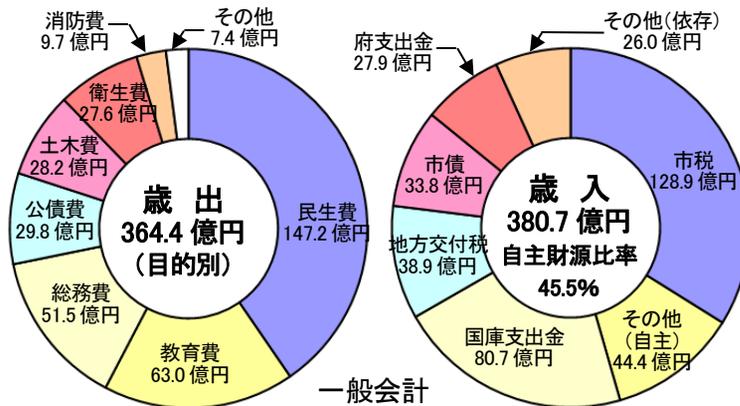
() 内はすべて前年度比

長岡京市の令和5年度の各会計の決算が、左表の金額にて認定されました。

【一般会計】令和5年度は、人口の増加や個人所得の増加、地価の上昇を背景に、個人市民税・固定資産税収入が堅調に増加しましたが、法人市民税が大幅に減収したことから、市税全体では前年度から減収となりました。地方交付税も減収となりました。

そのような厳しい財政状況の中でしたが、助け合いとつながり事業の新設など、市民が主体のまちづくりを各分野で展開しており、それらの取り組みに対して大いに評価するところとです。

しかしながら、実質単年度収支は2年連続して4・4億円の赤字決算で、令和5年度は7年ぶりに財政調整基金からの取りくずしを行っていることから、財政健全化法に基づく四指標は良好な数値を継続していますが、今後ともさらなる行財政改革の継続が必要と考えます。



【特別会計】国民健康保険事業では、歳入71・5億円・歳出71・4億円、介護保険事業では、歳入74・2億円、後期高齢者医療事業では、歳入16・4億円、歳出15・8億円という決算金額でした。それぞれの事業において、持続可能な健全な財政運営を引き続き求めてまいります。

【水道事業会計】左上の表のように、収益的収支は9年連続の黒字決算でした。

【下水道事業会計】左上の表のように、収益的収支は5年連続の黒字決算でした。

上下水道事業については、令和11年度までを計画期間として策定された「長岡京市上下水道ビジョン（経営戦略）」が、令和6年度に中間年度となります。

「秋の全国交通安全運動スタート式」

ヌヴォトン テクノロジージャパン(株)構内にて、9/21(土)に行われた「秋の全国交通安全運動スタート式」に、乙訓交通安全協会の一員として参加しました。

当日は、中小路市長の来賓挨拶から式典が始まり、京都府警察音楽隊とカラーガード隊によるコンサートや、交通安全大声コンテスト、平安騎馬隊騎乗体験、長岡第九小学校児童への自転車教室などが行われ、多くの来場者でにぎわっていました。

「令和6年秋の全国交通安全運動」は、9/21(土)～30(月)までを実施期間として「古都の秋 ゆずる心で 事故ゼロへ」をスローガンに運動が展開されました。

「法律を知らなかった…」では、すまされません。

道路交通法では車両と規定されている自転車も含めて、皆さま今一度、交通ルール遵守の徹底をお願いいたします!



<中小路市長の来賓挨拶>



<京都府警察音楽隊とカラーガード隊>



<平安騎馬隊>

「第11回 市民と議会の意見交換会」

第11回目となる今年は、7/21(日)の14:00～15:30頃まで、バンビオ1番館2Fの市民ギャラリーにて開催し、多くの方々に出席いただきました。

当日は、長岡京市議会ですべて進めてきた議会改革の状況についての報告があり、報告後は出席された皆さまと、議会や議会改革などについて、意見交換をさせていただきました。

その後、お越しいただいた皆さまを5つのグループに分け、各グループに当日出席した議員が分かれて入り、長岡京市政についてテーマは設けずに、ざっくばらんなグループトークをさせていただきました。

意見交換でいただいた貴重なご意見、ご要望を真摯に受け止め、今後の議会運営に活かしていきたいと考えます。

暑い中、お越しいただいた皆さま、ありがとうございました。



<会場の市民ギャラリー>

第3回議会定例会報告

8月28日(水)から9月25日(水)まで29日間の会期中、第3回議会定例会が開催されました。

第3回定例会で採決された議案は27件で、すべて認定・可決されました。

左記、令和5年度各会計決算を除く主な議案などです。

【報告第16号】令和5年度決算に係る健全化判断比率等の報告について

【第67号議案】令和6年度長岡京市一般会計補正予算(第2号)

他に、報告が5件、陳情が1件(趣旨を了とししない)、意見書が3件(すべて可決)ありました。

【報告第16号】

長岡京市の健全化判断比率と資金不足比率は、公表以来良好な数値を維持しており、健全な財政運営を継続してまいります。実質単年度収支は2年連続しての赤字決算となっております。加えて、取り巻く環境は、依然予断を許さない状況となっております。今後ともさらなる徹底した行財政改革の継続を、実行していく必要があると考えます。

【進藤ひろゆきのコメント】

長岡京市の健全化判断比率と資金不足比率は、公表以来良好な数値を維持しており、健全な財政運営を継続してまいります。実質単年度収支は2年連続しての赤字決算となっております。加えて、取り巻く環境は、依然予断を許さない状況となっております。今後ともさらなる徹底した行財政改革の継続を、実行していく必要があると考えます。

【健全化判断比率】

実質赤字比率	-	(12.56%)
連結実質赤字比率	-	(17.56%)
実質公債費比率	2.6%	(25.0%)
将来負担比率	17.4%	(350.0%)
-は黒字決算のため不存在		
()内は早期健全化基準比率		

【資金不足比率】

水道事業	-	(20.0%)
公共下水道事業	-	(20.0%)
-は資金不足ではないため不存在		
()内は経営健全化基準比率		

【第67号議案】

令和6年度一般会計の既定の予算に3・6億円を追加し、歳入歳出予算総額を、それぞれ374・6億円とするものです。

歳入は、前年度繰越金7・7億円増、市債0・7億円増、財政調整基金とりくずし5・0億円減などで、歳出は、予防接種事業(過年度分新型コロナウイルスワクチン接種返還金)1・6億円増、河川・水路の維持整備事業0・5億円増、交通安全施設整備事業0・5億円増などです。

【進藤ひろゆきのコメント】

今回の補正予算での財政調整基金とりくずし減額により、年度末基金残高は36・9億円となる見込みです。

進藤ひろゆきの一般質問★

今議会では、「企業流出防止」について、1項目3点の一般質問を行いました。

＜進藤ひろゆきの主な活動記録＞

(期間：令和6年7月11日～10月6日)

7月

- 13日 献花式/平和を考える市民フォーラム'24
- 17日 市民と議会の意見交換会 PR活動(JR長岡京駅) /第52回長岡京市社会福祉大会
- 18日 市民と議会の意見交換会 PR活動(阪急長岡天神駅)
- 19日 夏の交通事故防止府民運動街頭啓発活動
- 20日 2024議員フォーラム乙訓地域懇談会
- 21日 第11回市民と議会の意見交換会(詳細は1面)
- 24日 会派管内視察(今里こども園/滝ノ町保育所)
- 25日 例月現金出納検査/財政健全化判断比率審査 /第40回記念若葉カップ 全国小学生バドミントン記念大会開会式

8月

- 7日 定期監査
- 8日 NTJU第9回年次大会
- 27日 例月現金出納検査
- 28日 議会 令和6年第3回議会定例会 本会議(開会日)
- 29、30日 令和6年度全国都市監査委員会総会・研修会(大阪市)

9月

- 3日 議会 本会議(一般質問)
- 4日 議会 本会議(一般質問)/予算審査常任委員会 /連合乙訓 連合の日街頭行動(阪急大山崎駅)
- 5日 議会 総務産業常任委員会/予算審査常任委員会第1分科会
- 7日 第33回名月の宴
- 13日 2024ヌヴォトンファミリーフェスティバル
- 20日 議会 予算審査常任委員会
- 21日 秋の全国交通安全運動スタート式(詳細は1面)
- 25日 議会 本会議(最終日)
- 26日 例月現金出納検査
- 27日 定期監査

10月

- 1日 長岡京市自治記念式 /乙訓消防組合議会 令和6年第3回定例会
- 4日 長岡京市アーリントン姉妹都市盟約締結40周年記念式典・祝賀会
- 6日 第60回長岡京市民大運動会

質問「市長から、長岡京市企業立地審議会に諮問された内容は、どのようなものか?」
答弁「これまでの企業誘致寄りの企業立地施策から、新たに企業流出防止も目的とした施策展開を行うことにより、長岡京市を住環境と商工業のバランスの良い持続可能なまちとしていくために、審議会に意見を求めている。今回、条例改正により審議会の体制を拡充し、経営学的な視点に加え、企業の環境配慮の取り組みへの知見のある学識経験者、企業や商工業者、市民公募の方々に入っていたことにより、広範な議論をしていただくと考えている」
質問「現在、市が考えている助成金以外の方策も含めた、企業流出防止策は、どのようなものか?」
答弁「1つめに、事業所の生産施設等の円滑な更新が不可欠だが、その制限となっている規制の緩和に向けて条例を制定すること、2つめに、市内において事業用地が不足する中で、潜在的に活用可能な可能性がある不動産情報を企業に提供していくことを考えており、令和8年度にスタートする第4次総合計画第3期基本計画の議論に反映させることができるタイミングで、一定の方向性を示していきたい」
議案などについてのご質問がございましたら、進藤ひろゆきまでお願いいたします。

進藤ひろゆき 未来を築く6つの政策

- ・徹底した「行財政改革」
- ・市民との「情報共有」
- ・「教育」のまちづくり
- ・「安心」のまちづくり
- ・「環境」のまちづくり
- ・「住み良い」まちづくり



暮らし相談
お待ちしております
気軽に声を
かけてください!

・自宅
TEL&FAX
951-9037
・ホームページ
<https://www.shin-do-it.com/>